

応援しよう♪そうしよう♪

選手が苦しいときは選手を勇気づけ、歓喜の瞬間は喜びを分かち合う、サポーターズソング。大宮旋風の吹き荒れる中、きっとあなたも歌わずにはいられなくなるはず！！

Park Life (曲: Blur Park Life)

大宮が そばにある人生
どうだ！ いいだろ？
俺たちの Park Life♪♪

大宮の誇り

愛してるから 俺たちは歌うのさ
オレンジと紺の 大宮の誇り

愛してるぜ！We are ORANGE！

(曲: RCサクセション 雨上がりの夜空に)
愛してるぜ We are ORANGE！
気持ち込めて歌う~~のさ
俺らの誇りオオミ~~や！
さあ~行こう~~ぜ~~♪

クレイジーゴール

ララララーラララ！
オレンジネイビーズ♪♪
共に暴れようぜ！
クレイジーゴール♪♪

ゴーイン・ナウ！(Going Now!)

大宮！ゴーインナ~~ウ♪
大宮！ゴーインナ~~ウ♪
大宮！ゴーイン・ゴーインナ~~ウ♪

Rules

オレンジネイビーズ！どんな時も♪
貫いてみせろよ♪

無敵大宮！(曲: 大脱走)

オオミヤ！弾~~けよう~~~！
攻め~ろオ~レンジ軍団！！♪
♪ゴ~ルを！見せ~~てくれ~~~！
ムテ~~キ オオ~ミヤ♪ (ワッショイ！)

得点したときの歌！

(曲: ブルーハーツ リンダリンダ)
♪アルディージャ~~~！！
オレンジ~~軍団！！ YEAH！！
アルディージャ~~~！！
オレンジ~~軍団！！
オ~~~オ~~~！！♪

寝ても大宮！(快勝のあとに！)

(曲: You Are My Sunshine)
寝ても大宮♪ 覚めても大宮♪
やっぱり大宮♪ シャンキーさ♪♪
腹が減って♪ 金無くて♪
お前だけにはこの愛を~~♪♪

行け行け大宮！

行け行け大宮~~♪ 俺等の大宮~~♪
攻めあがれオレンジ♪
ララ~~ラ~~ラララ~~♪♪
行け行け大宮~~♪ 俺等の大宮~~♪
攻めあがれオレンジ♪
ララ~~ラ~~ラララ~~♪♪

編集・発行：「大宮アルディージャサポーターによるミニコミ誌発行有志の会」

りすしんぶんは、Jan_Ardy (Jan_ardyのオレンジ日記)、火の玉小僧(火の玉小僧の
激辛アルディージャ)、Enry ([大宮アルディージャ]Data Junk)、トライ (アマザケオオ
ミヤ)、よっしー (よっしーの日記) の執筆・編集と、大宮アルディージャサポ
ーター有志の皆さんにより発行されています。りすしんぶんのオンライン版は、
http://www.ever-green.ne.jp/jan_ardy/risu.htmに試合翌日にアップされていますので、
併せてご利用下さい。 問い合わせ: jan_ardy@hotmail.com

このフリーペーパーは、大宮アルディージャサポーター有志に
よって編集・発行・配布されています。

レッドカードギリギリ!?大宮アルディージャ系

栗鼠新聞 りすしんぶん

第13号

2008/5/10発行

りすしんぶんの

コンサドーレ札幌戦

プレビュー



ホッカイドウニ
カガヤク
ア/イキバンボン/ヨウニ
ワタシハナリタイ



と言ったかどうかは
定かではない……

札幌DATA

前節まで
17位(勝ち点:7)
得失点: -12
得点:9 失点:21
[得点ランク]
3得点:ダヴィ
2得点:柴田

本日の相手は三浦監督率いるコンサドーレ札幌。監督以外にも現在も籍はある高木、そしてディビッドソン・純・マールカスさらには大塚真司と大宮在籍経験のある選手がいる関係性の深いチームです。現在の札幌は勝点7で17位。大宮の1年目と比べても苦戦している感じです。前節も東京ヴェルディ相手に前半で3失点でした。

戦術としては三浦大宮05バージョンと似ていると考えていいんじゃないかな。だったら当時やられてイヤだったことをやってみればいいのでは。個人技での強引な突破、ミドル、そしてセットプレーってどこですかね。あとは強烈なプレスもキツかったですね。何も出来なくなっちゃったりした記憶が。全てが同じではないですが、どれかひとつくらいは上手いくんじやないかなと。警戒すべき選手としては、なんかよくわかんない系のFW、ダヴィFW、ボランチとどちらのポジションでもチームの核であるクライトンの両外国人でしょうか。残留をするためには勝っておきたい大宮戦でしょうから、三浦監督は相当警戒して研究していることでしょう。三浦監督に「大宮がこうやってくことはわかっていました」と言わせないためにも必ず勝ちたいところです。いや負けても言うパターンもあるんですがね。

NICE TO SEE YOU AGAIN SAPPORO!

大宮の礎を築いた名将、現・札幌監督

三浦俊也監督への
ラブレター

ああ、ついに“あなた”を敵として、大宮公園に迎える日が来てしまいましたね。俊也さん、私はとっても複雑な気持ちです…。

あなたを初めて知ったのは、99年J2時代。当時の大宮ビム監督に寄り添う「とっちゃんぼーや」。それがあなたへの第一印象でした。

00年からは大宮監督に就任したあなた。当時のあなたは、今の「超現実的サッカー」からは想像も出来ないくらいの「理想主義者」でしたね。「ポゼッションサッカー」を掲げ、「常にボールを保持していれば、ゲームは全てコントロールできるはず!」というサッカーをしようとしていました。しかし当時のエース、バルデスの骨折で、J1昇格の夢破れたあなた。01年限りで大宮を去ったあなたは、相当無念だったでしょう。

しかし04年に、まさかの大宮監督復帰を果たしたあなた。大宮に帰ってきたあなたは、昔の「理想」をかなぐり捨てていましたね。これでもかと「現実的に、勝ち点のみを奪いに行くスタイル」に変貌していたあなた。相当驚きましたよ。01年のあの屈辱が、あなたを変えたのでしょうか。そしてその「超現実的サッカー」で、あなたと大宮は、悲願のJ1昇格を果たしました。あなた無しでは、「今、J1で戦う大宮は無かった!」そう、固く信じていますよ。

そして、今は札幌で指揮を執るあなた。昨年、6年ぶりに札幌をJ1に昇格させた手腕は、さすがです。さすが「私の俊也さん!!」です。札幌でも「大宮時代と、全く同じサッカーをさせる采配」を、微笑ましく見守らせていただきました。リードしてロスタイムを迎えると、必ず「ベンチから一番遠い選手」を交代させて、「合法的に時間泥棒」をする采配。あの采配に、私も心を盗まれたものでした…。

そんなあなたが今日、大宮公園に帰ってくるのですよね…。大宮のJ1昇格1年目、05年。大宮公園サッカー場、改修前のラストマッチ。優勝争いをするG大阪に、競り勝ったあの興奮。あの時のヒーローだった久永も、監督だったあなたも、もう大宮にはいませんが、あの感動は、決して薄れることは無いでしょう。あの魂は、NACK5スタジアム大宮となった今も、ずっとここに息づいていくことでしょう。

あなたにとっては、あの時以来の大宮公園ですね。お帰りなさい!! デビ純も高木も、おかえりなさい! ですね。あなたの時と違う「樋口監督の攻撃的サッカー」。あなたはどのように感じるのでしょうか。最大限の歓迎をさせていただきます。

お返しは…、そうですね。勝ち点を3つばかり頂ければと思います。賛沢は言いません。それだけで結構です。それでは今日、正々堂々と戦いましょう!

かしこ

輝け!大宮の新星たち



—新加入選手紹介Part2—

2 DF 塚本 泰史

「背番号2」を背負うことになった期待のサイドバック。チーム事情で左サイドバックを試されているが、やはり本職は右。右足からのクロス、フィードは間違いなく大きな武器となるはず。同期の菊地が川崎でレギュラーを掴んでいるだけに、負けてはいられない。

23 MF 金澤 慎

大宮生え抜き、ユース出身1号選手であるプリンスが、武者修行のたびからついに帰ってきた! みなが異口同音に言うのは「慎は強くなった」。当たり負けしない肉体と、ボディバランス、さらには攻撃センスを身につけたプリンス。慎は、キングへの階段を確実に駆け上がる!

27 FW 市川 雅彦

法政大学出身のストライカー。勝負強さと決定力が魅力。怪我で1年のブランクがあったが、昨年復活し、ベストヒーロー賞を獲得。マリノス戦では初のベンチ入り。出場のチャンスを掴みたいとこだ。同期の土岐田が開幕から出場しているだけに、負けてはいられない。

29 DF 川原 達也

身体能力が高く、ヘディングの高さには自信があるディフェンダー。元大宮の西脇が監督を務める東洋大で主将を務めた。入団会見ではちょっとずべったが、明るい性格と物怖じしない心臓を持つ。正CBの座をすぐに脅かすのは難しいが、確実なDFとして成長してほしい。

31 GK 清水 慶記

流経大から入団した万能型ゴールキーパー。白井コーチ曰く「教えることがないくらい」の技術をもっている。しかし、経験が大きなウェイトを占めるポジションだけに、チャンスはなかなか来ないだろうが、まずはサテライトや練習試合でしっかりとアピールしていきたい。

35 FW 渡部 大輔

5人目となる、大宮のユース出身。世代別代表にも何度も呼ばれ、ユース時代からサテライトや練習試合で、物怖じしない、果敢なアタックを見せている。シーズン開始と同時に不運な大怪我を負ってしまったが、先は長い。焦らず、確実に、その歩みを進めてほしい!

History of OMIYA & Sapporo

J2が開幕、厚別で大宮サポがコンサドルズの躍りに合わせて踊ったり馬跳びしたり粗体操をした。それをおもしろがった札幌サポが声をかけ、サポ同士の交流が始まった。◇2000年10月29日第40節、前節早々に昇格を決めた札幌に対し、試合前に大宮サポは「札幌昇格おめでとう 俺たちもすぐに行く」という横断幕を掲げ、祝福した。◇しかし、2002年には札幌がJ1から降格してしまい、両チームはまたJ2の舞台で戦うことになってしまった。◇2004年、大宮は第42節に念願のJ1昇格を果たすと、その直後の11月23日第43節、札幌ドームでおこなわれた試合で、今度は札幌サポが試合前に「大宮昇格おめでとう!」で、また一緒にやろうぜ!」の大きな横断幕など、お祝いのメッセージが掲げられた。そして、今日、ようやくお互いが交わした約束が実現される。ここから、また新しい歴史の1ページが刻まれていく。